

事業群評価調書(平成29年度実施)

基本戦略名	1 交流を生み出し活力を取り込む	事業群主管所属	企画振興部新幹線・総合交通対策課
施策名	(4) 新幹線開業に向けた戦略的取組の推進	課(室)長名	早稲田 智仁
事業群名	アクションプラン等の策定・推進	事業群関係課(室)	

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文) 九州新幹線西九州ルート開業に向けて交流人口の拡大など地域活性化を図るため、県民、関係団体、行政が協力し、新幹線の開業効果を見据えた取組を行います。						(取組項目))アクションプランの策定	
指 標		最終目標 (H29)	目標 (H28)	実績 (H28)	達成率	(進捗状況の分析) 平成28年度は、知事、経済団体、観光団体、交通事業者、行政等で構成する策定会議など外部会議を3回、庁内会議を2回開催し、アクションプランの内容を検討するとともに、インターネットアンケート調査や先進地調査を実施し、素案を作成した。	
事業群	アクションプランの策定	策定	—	—	—		
関連指標 その他							

2. 28年度取組実績(H29新規・補正は参考記載)

取組項目	事務事業名	事業期間	事業費(上段:実績、下段:計画、単位:千円)			事業概要		指標(上段:活動指標、下段:成果指標)					28年度事業の成果等	中核事業
			H28実績	一般財源	人件費(参考)	事業対象	28年度事業の実施状況 (29年度新規・補正は事業内容)	指標	主な目標	H28目標	H28実績	達成率		
	H29計画		一般財源	人件費(参考)	H29目標					—	—			
取組項目	アクションプラン策定事業	H28-29	5,440	5,440	16,084	県、市町、民間企業等	アクションプランの素案作成に向けて、策定会議など外部会議を開催するとともに、インターネットアンケートなど各種調査を実施した。	活動指標	策定会議の開催回数	3	3	100%	アクションプランの策定に向けた基礎資料を収集し、素案を作成することができた。	○
			2	—	—									
	新幹線・総合交通対策課		5,118	5,118	16,148			成果指標	アクションプランの策定	—	—	—		
			策定	—	—									

3.実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

)アクションプランの策定		
平成29年度のアクションプラン策定に向けて、策定会議など外部会議の開催や各種調査を実施し、素案を作成することができた。しかし、民間主体の動きはまだ弱く、新幹線開業への県民の気運を醸成する必要がある。また、開業効果を県内に波及させるためには、新幹線駅からの二次交通の充実が課題となっている。		

4.29年度見直し内容及び30年度実施に向けた方向性

取組項目	事務事業名	29年度事業の実施にあたり見直した内容 (H29の新たな取組は「H29新規」等と記載、見直しが無い場合は「-」と記載)	30年度事業の実施に向けた方向性		
			事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
取組項目	アクションプラン策定事業	新幹線車両の開発状況も考慮しながら、「対面乗換方式での開業」も踏まえ、プランに記載する内容の検討を行った。		平成30年度は、県民の気運醸成や二次交通整備に向けた調査など、開業効果を高め、県内に広く波及させるための基礎となる項目を重点的に実施していく必要がある。	終了